

生徒の学習状況についての実態および定期考査等を含む 学力調査の結果等を踏まえた内容別・観点別の分析表

【英語】

〈学習状況についての実態〉

- ・落ち着いて授業に臨む生徒が多く、音読練習、ペアワーク、ALTとの活動など声を出す取組も活発に行うことができる。
- ・一つ一つの文法事項を理解しながらも、既習事項が整理されておらず、英文作成の際に苦手意識をもつ生徒が多い。
- ・ペアやグループなどで、教え合う場面や既習事項を繰り返し学ぶ機会を作ることで、理解の定着を図っている。

〈今後の課題〉

- ・授業では「話す・聞く活動」が多いが、家庭学習で、単語や英文練習など書く取り組みを促す必要がある。
- ・単元終了後などにまとめの時間を取り、文法事項を整理する機会を作る。
- ・英作文を難しく感じているようなので、自分の意見・考えを簡単な英語で表現する機会を作る。単元のまとめとして自分の意見を書くといった時間を作る。
- ・一方的に話すスピーチなどは得意とするが質疑応答となると苦手な生徒が多いので、ペア活動などを通してQ and Aを行う必要がある。